

# 2017年3月期決算 2018年3月期計画

挑戦と創造

2017年5月25日

**アイカ工業株式会社**

本資料に掲載されているアイカ工業株式会社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報からアイカ工業株式会社の経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみにより全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。

1. 2017年3月期 実績
2. 前中期経営計画NEXT JUMP 1500について
3. 新セグメント体系について
4. アイカ10年VISIONと新中期経営計画C & C2000について
5. 2018年3月期 計画

# 1-1 2017年3月期 連結決算の概要

[単位:百万円]

	2016/3期		2017/3期				
	実績	率	計画	実績	率	伸率	達成率
売上高	150,061		152,000	151,633		1.0%	99.8%
営業利益	16,184	10.8%	17,800	18,099	11.9%	11.8%	101.7%
経常利益	16,352	10.9%	18,000	18,374	12.1%	12.4%	102.1%
当期純利益※	9,962	6.6%	10,800	11,064	7.3%	11.1%	102.5%

※:親会社株主に帰属する当期純利益

[一株当たり単位:円]

ROE	9.4%	-	9.8%	9.9%	-	-	101.0%
一株当たり純利益	152.6	-	165.4	169.5	-	-	102.4%
一株当たり株主資本	1,654	-	1,722.3	1,759.9	-	-	102.2%

## 伸び率

売上高	+1.0%	7期連続増収
営業利益	+11.8%	8期連続増益
経常利益	+12.4%	8期連続増益
当期純利益※	+11.1%	2期ぶりの増益

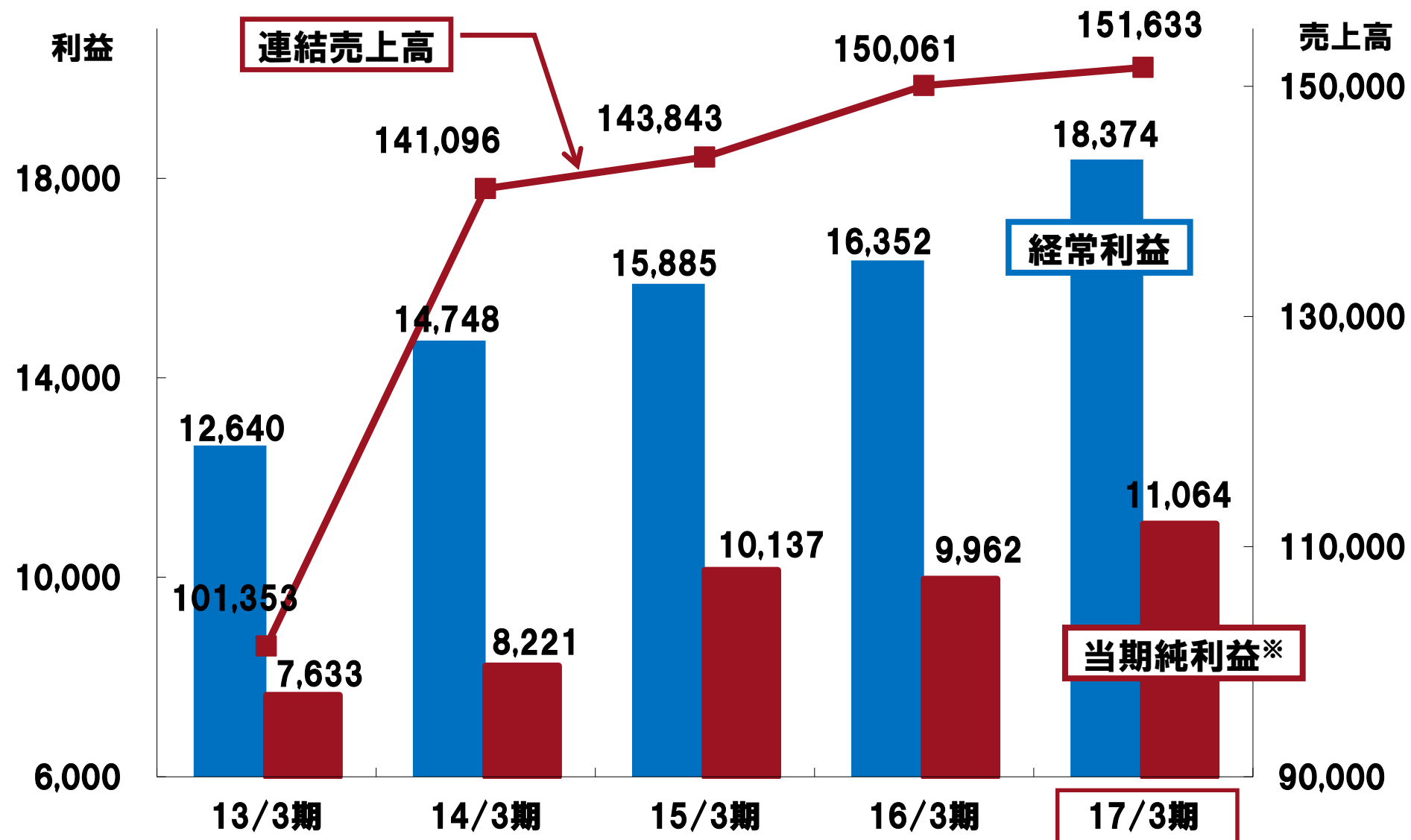
※親会社株主に帰属する当期純利益

**売上・営業利益・経常利益** : 5期連続 過去最高を更新  
**当期純利益** : 過去最高を更新

- **国内事業**: 住宅向けが好調  
非住宅は着工面積減少により苦戦
- **海外事業**: アイカ・アジア・パシフィック(AAP)を中心に好調も、円高による為替換算により減収増益

# 1-1 2017年3月期 連結決算の推移

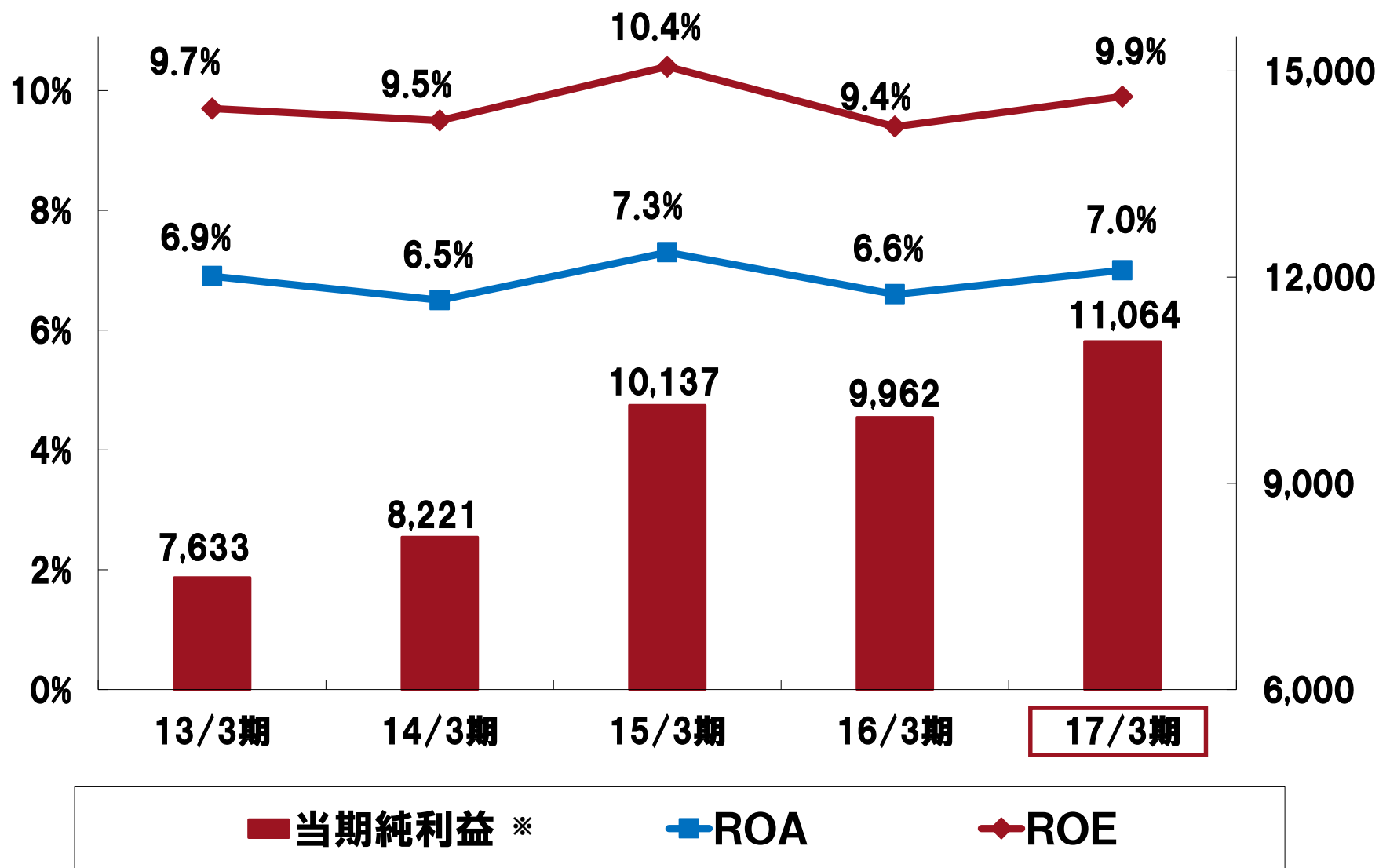
[単位:百万円]



※親会社株主に帰属する当期純利益

# 1-1 2017年3月期 ROA・ROEの推移

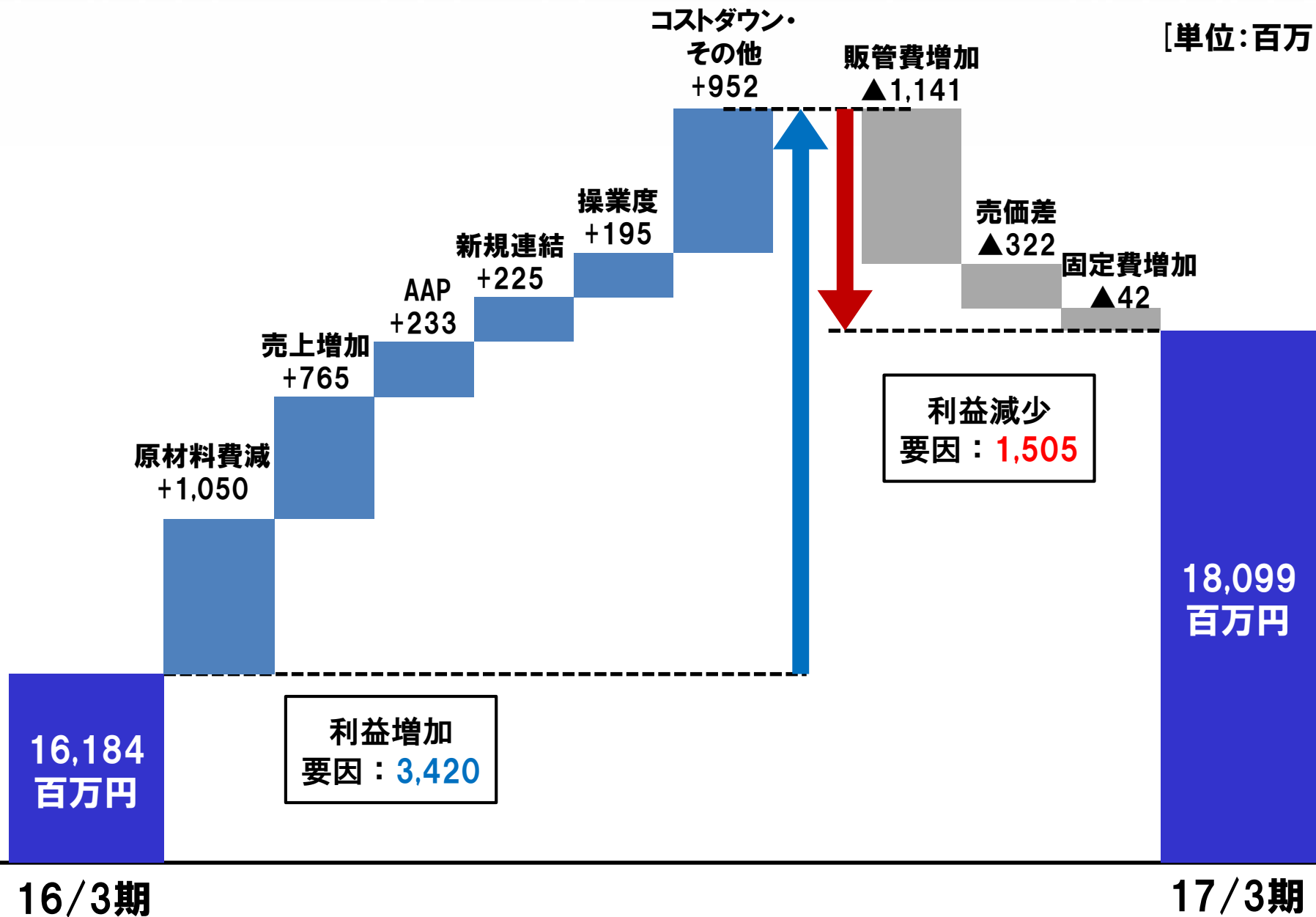
[単位:百万円]



※親会社株主に帰属する当期純利益

# 1-1 2017年3月期 営業利益増減分析

[単位:百万円]





	2015/3期	2016/3期	2017/3期
	連結	連結	連結
設備投資額	29.6億円	29.3億円	38.7億円
減価償却費	31.0億円	34.9億円	34.5億円
研究開発費	23.6億円	26.0億円	26.7億円
借入金残高	33.7億円	19.0億円	20.4億円
期末人員			
国内	1,276人	1,510人	1,526人
海外	2,191人	2,235人	2,240人
合計	3,467人	3,745人	3,766人

# 1-1 2017年3月期 セグメント別実績

[単位:百万円]

	売上高			営業利益			
	2016/3期 実績	2017/3期 計画	2017/3期 実績	2016/3期 実績	2017/3期 計画	2017/3期 実績	
化成品	79,927	77,784	77,227	5,417	6,100	6,223	金額
				6.8%	7.8%	8.1%	利益率
建装材	38,837	41,936	40,877	6,843	7,870	8,100	金額
				17.6%	18.8%	19.8%	利益率
住器建材	36,339	37,200	38,297	5,995	6,375	6,387	金額
				16.5%	17.1%	16.7%	利益率
(消去)	▲ 5,043	▲ 4,920	▲ 4,768	▲ 2,071	▲ 2,545	▲ 2,611	
合計	150,061	152,000	151,633	16,184	17,800	18,099	金額
				10.8%	11.7%	11.9%	利益率

# 1-1 アイカ・アジア・パシフィック(AAP)の実績

	2015/12期 (実績)	2016/12期 (計画)	2016/12期 (実績)
売上高	384.0億円	348.9億円	348.7億円
営業利益	39.3億円	40.2億円	40.4億円
のれん償却	14.4億円	13.0億円	13.0億円
のれん償却後 控除	24.9億円	27.2億円	27.4億円

<注> のれんは5年償却。2017/12期が最終年度。

## 化成品 商品群別売上実績(連結)

	2016/3期		2017/3期			
	実績	伸率	計画	実績	達成率	伸率
接着剤	539.8億円	4.5%	512.3億円	510.0億円	99.6%	▲5.5%
建設樹脂	120.1億円	1.1%	121.1億円	115.9億円	95.8%	▲3.4%
機能材料	53.1億円	▲11.0%	60.2億円	59.1億円	98.3%	11.5%
その他	59.7億円	7.3%	60.2億円	63.5億円	105.4%	6.4%
合計	772.7億円	2.9%	754.0億円	748.8億円	99.3%	▲3.1%

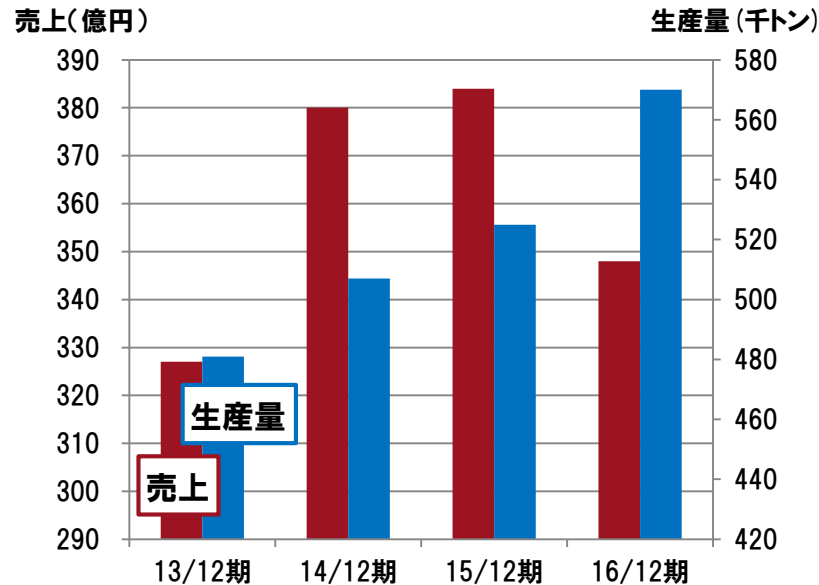
# 1-2 化成品セグメント実績(接着剤)

## 海外:好調

### ■数量増も為替換算影響で減収

- ・繊維板用樹脂が、AAPタイを中心に大きく数量増
- ・AAP中国・AAPシンガポールで、成長設備投資実施

アイカ・アジア・パシフィック (AAP) の売上・生産量の推移

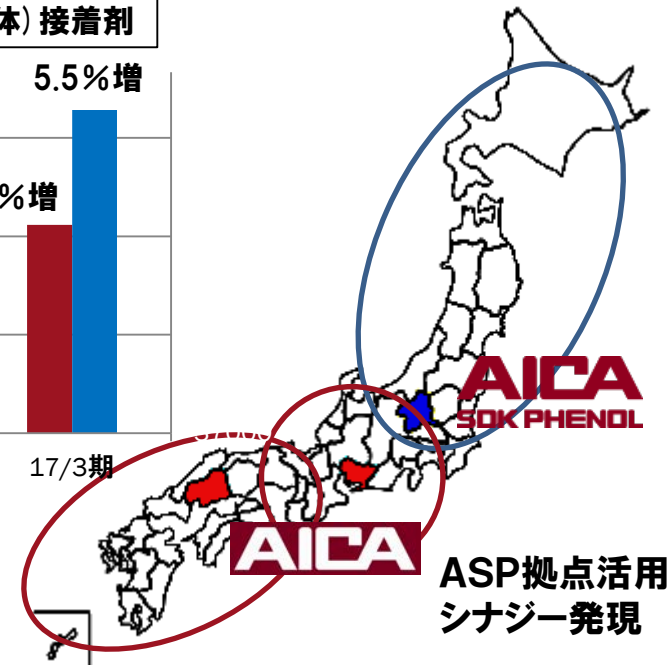
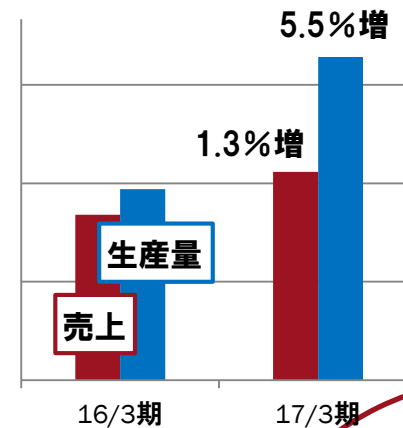


## 国内:好調

### ■合板需要増・ASP効果で増収・数量増

- ・アイカSDKフェノール(ASP)拠点活用実績化
- ・国産構造用合板需要増により数量増
- ・タイル施工用接着剤好調

アイカ工業(単体) 接着剤



売上:510億円(対前年94.5%)

国内外ともに、需要取り込み好調 為替換算により減収

## ジョリパット (塗り壁材)



### ■ 低迷

- ・新築ハウスメーカー向け 低迷
- ・リフォーム向け 好調

## ジョリエース (塗床材)



### ■ 好調

- ・食品工場向け 好調
- ・住宅ベランダ用途 好調

## ジョリシール ダイナミックレジン (補修・補強分野)



### ■ 低迷

- ・道路向け 低迷

売上:115億円 (対前年96.6%)

ジョリパット新築向け、補修・補強材・・・低迷

太陽電池および  
自動車用樹脂  
(ホットメルト等)



■ 好調

- ・ヘッドランプ用シール材 好調

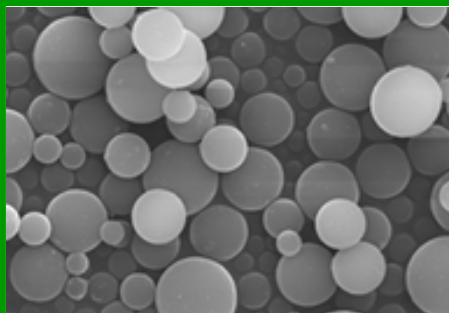
電子材料  
(フィルム・  
UV樹脂等)



■ 低迷

- ・スマホ向けフィルム新規採用
- ・IMフィルム 低迷

有機微粒子  
(化粧品・  
LED用途等)



■ 好調

- ・米国、韓国化粧品向け輸出 好調
- ・粉体塗料用の改質剤 好調

売上:59億円 (対前年111.5%)  
自動車用樹脂、有機微粒子・・・好調

## 建装材 商品群別売上実績（連結）

	2016/3期		2017/3期			
	実績	伸率	計画	実績	達成率	伸率
一般化粧板	159.2億円	1.8%	156.7億円	158.4億円	101.1%	▲0.5%
化粧ボード	149.1億円	2.6%	147.0億円	138.4億円	94.2%	▲7.1%
不燃ボード	48.1億円	457.0%	82.2億円	79.9億円	97.2%	66.1%
その他	8.0億円	▲6.3%	7.9億円	7.6億円	96.4%	▲4.6%
合計	364.5億円	13.6%	394.0億円	384.5億円	97.6%	5.5%



## 一般化粧板



- **低迷**
- ・国内市場 横ばい
- ・海外市場 数量増も為替で目減り

## 化粧ボード



- **低迷**
- ・オルティノ 好調
- ・汎用品ポリ 低迷

## 不燃ボード・ アイカテック建材



- **好調**
- ・アイカテック建材シナジー  
化粧ケイ酸カルシウム板 好調
- ・住宅向け 好調

売上：384億円（対前年105.5%）

新規連結アイカテック建材・・・寄与      既存ビジネス・・・減収

## 住器建材 商品群別売上実績（連結）

	2016/3期		2017/3期			
	実績	伸率	計画	実績	達成率	伸率
セ ラ ー ル	172.5億円	▲0.2%	178.5億円	184.2億円	103.2%	6.8%
インテリア 建 材	35.4億円	▲4.0%	34.1億円	34.3億円	100.6%	▲3.0%
ド ア	20.5億円	▲2.1%	17.4億円	19.2億円	110.7%	▲5.8%
カ ウ ン タ ー	34.0億円	▲1.2%	36.5億円	39.5億円	108.2%	16.3%
ホ ` ス ト フ ォ ー ム	101.0億円	▲0.5%	105.4億円	105.5億円	100.1%	4.5%
合 計	363.4億円	▲0.9%	372.0億円	382.9億円	103.0%	5.4%

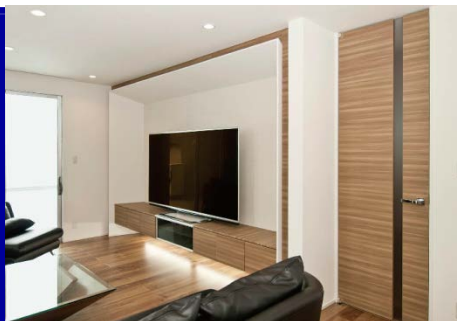
## セラール



### ■ 好調

- 新築住宅向け 好調
- 物流、教育、オフィス、工場、店舗向け 好調

## ドア・インテリア建材



### ■ 低調

- 住宅向け汎用建具 低調
- 医療、介護施設向け 低調

## カウンター ポストフォーム



### ■ 好調

- 住宅向け 好調
- 非住宅向け 好調

売上:382億円 (対前年105.4%)

新築住宅着工増受け・・・好調

1. 2017年3月期 実績
- 2. 前中期経営計画NEXT JUMP 1500について**
3. 新セグメント体系について
4. アイカ10年VISIONと新中期経営計画C & C2000について
5. 2018年3月期 計画

## NEXT JUMP 1500

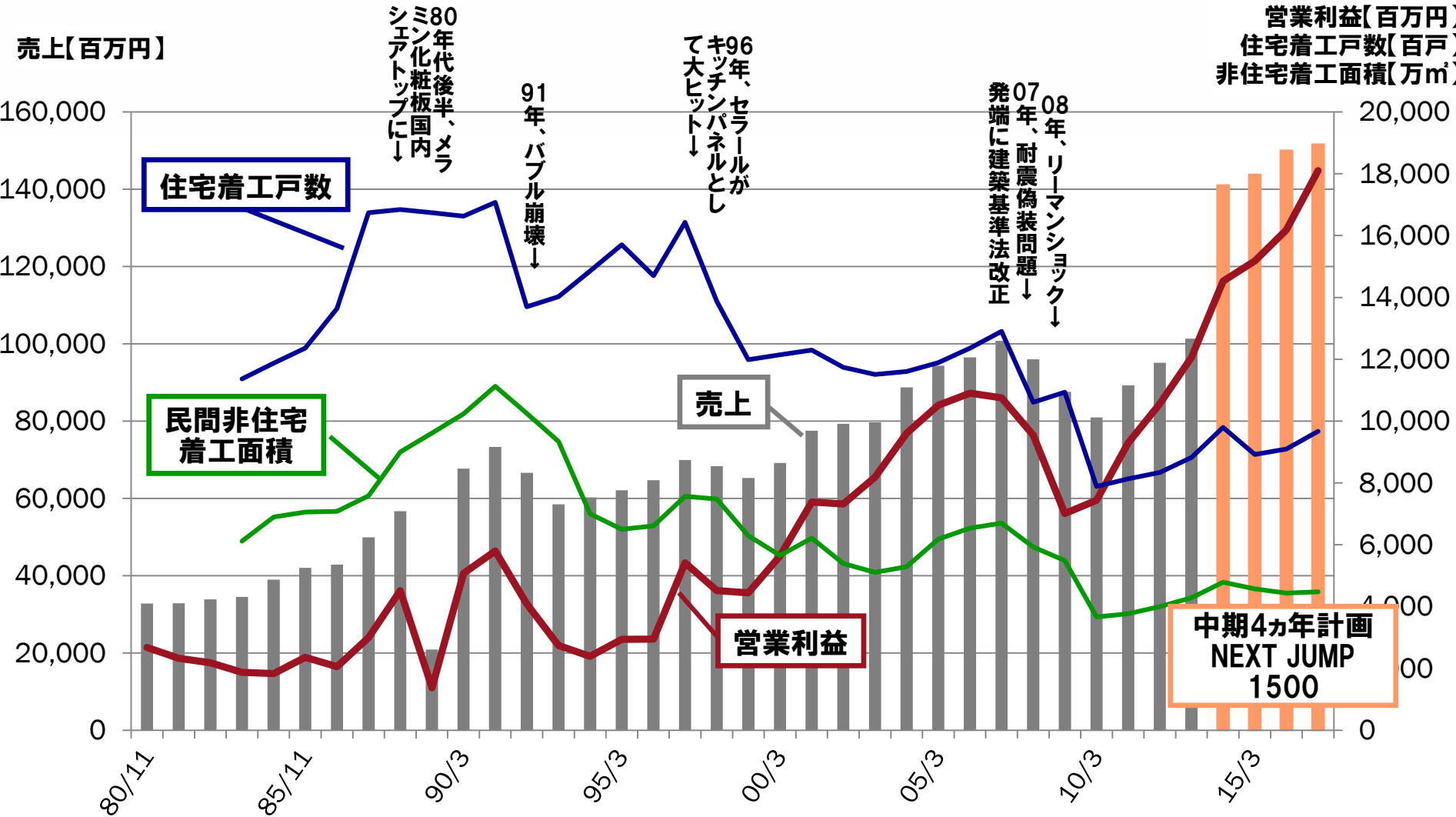
### 【基本方針】

- 改修・リフォーム・医療介護などの成長分野への取組強化
- 海外事業・機能材料事業の展開加速を通じて事業構造の改革
- 生産・調達のグローバル最適化と原価低減の推進
- 事業環境の変化とグローバル化に即した組織運営と人材強化

### 【財務目標】

項目	13/3期 (実績)	17/3期 (当初計画)	17/3期 (実績)
売上高	1,013億円	1,500億円	1,516億円
経常利益	126億円	170億円	183億円
ROE	9.7%	9.5%	9.9%
海外売上比率	7.2%	30%以上	30.8%

# 2-2 アイカグループ連結業績の推移



国内住宅市場依存 → 国内非住宅市場取込 → 住宅/非住宅市場のバランスを取り拡大 → 国内建設市場動向に左右されない体質へ

※89/3期は、決算月変更に伴い4ヶ月決算

1. 2017年3月期 実績
2. 前中期経営計画NEXT JUMP 1500について
- 3. 新セグメント体系について**
4. アイカ10年VISIONと新中期経営計画C & C2000について
5. 2018年3月期 計画

# 3. 新セグメント体制について

【単位:百万円】

従来		2017/3期	
化成品	接着剤	51,009	74,881
	建設樹脂	11,599	
	機能材料	5,919	
	その他	6,354	
建装材	一般化粧板	15,843	38,455
	化粧ボード	13,848	
	不燃ボード	7,997	
	連続品・その他	767	
住器建材	セラール	18,428	38,297
	ドア	1,926	
	インテリア建材	3,433	
	カウンター	3,958	
	ポストフォーム	10,553	
合計		151,633	



新セグメント		2017/3期	
化成品	接着剤	47,676	74,881
	建設樹脂(※1)	11,623	
	機能材料(※2)	9,228	
	その他	6,354	
建装建材	メラミン化粧板	15,843	76,752
	ボード・フィルム等	14,160	
	セラール	18,428	
	不燃建材	8,127	
	カウンター・ポストフォーム	14,293	
	建具・インテリア建材(※3)	5,902	
合計		151,633	

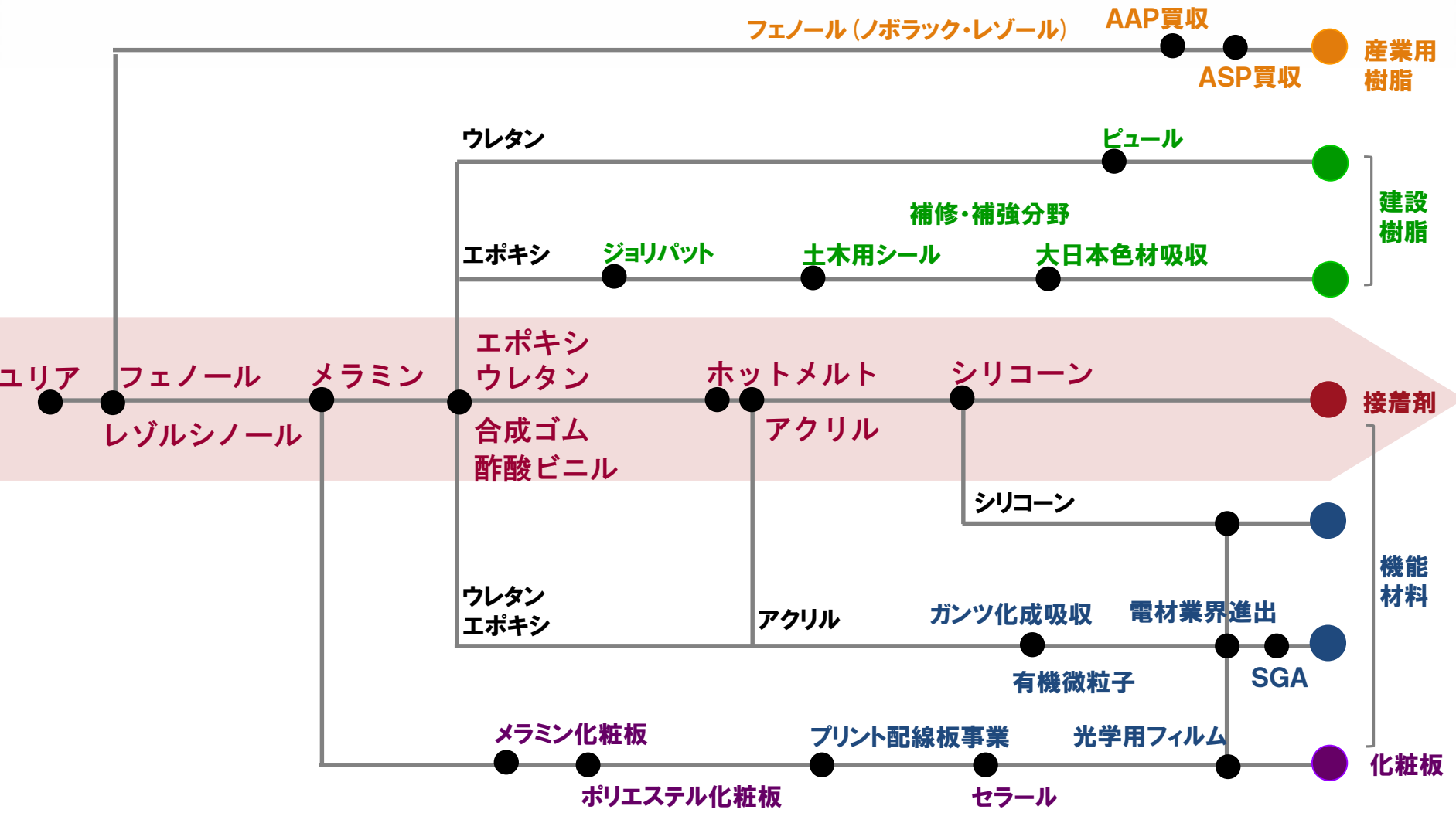
- ※1:補修用樹脂を接着剤から移管
- ※2:アクリル・コンパウンドを、接着剤から移管
- ※3:トイレブースを、化粧ボードから移管



1. 2017年3月期 実績
2. 前中期経営計画NEXT JUMP 1500について
3. 新セグメント体系について
4. アイカ10年VISIONと新中期経営計画C & C2000について
5. 2018年3月期 計画

# 4-1 アイカグループの強み（樹脂技術）

1936年 2017年



高い樹脂合成技術

豊富な樹脂ラインアップ

## 4-1 アイカグループの強み (海外展開)



M&Aを活用しシナジー創出

10カ国 24法人 30工場  
拡大を続ける拠点網

- ・日本
- ・中国
- ・インドネシア
- ・タイ
- ・ベトナム
- ・マレーシア
- ・インド
- ・ニュージーランド
- ・台湾
- ・パキスタン

生産・流通拠点

# 4-1 アイカグループの強み (社会課題の解決)



樹脂製品	壁	家具・什器	カウンター	建具・パーティション
<ul style="list-style-type: none"> <li>補修補強材</li> <li>塗り床材</li> <li>接着剤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セラール</li> <li>化粧シート</li> <li>ケイカル板</li> <li>塗り壁材</li> <li>押出成形セメント板</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メラミン化粧板</li> <li>化粧ボード</li> <li>化粧シート</li> <li>木口テープ</li> <li>装飾材</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポストフォーム</li> <li>洗面カウンター</li> <li>人工大理石</li> <li>人造石</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレブース</li> <li>室内ドア</li> <li>収納</li> <li>機能性引き戸</li> </ul>

意匠連動・1物件複数商品営業

# 4-2 アイカ10年ビジョン (2018/3期-2027/3期)

## 10年後の財務目標

	2017年3月期	→	2027年3月期
連結売上高	1,516億円	→	3,000億円
経常利益	183億円	→	300億円
ROE	9.9%	→	10%以上
海外売上比率	30.8%	→	45%以上

## 10年後のあるべき姿

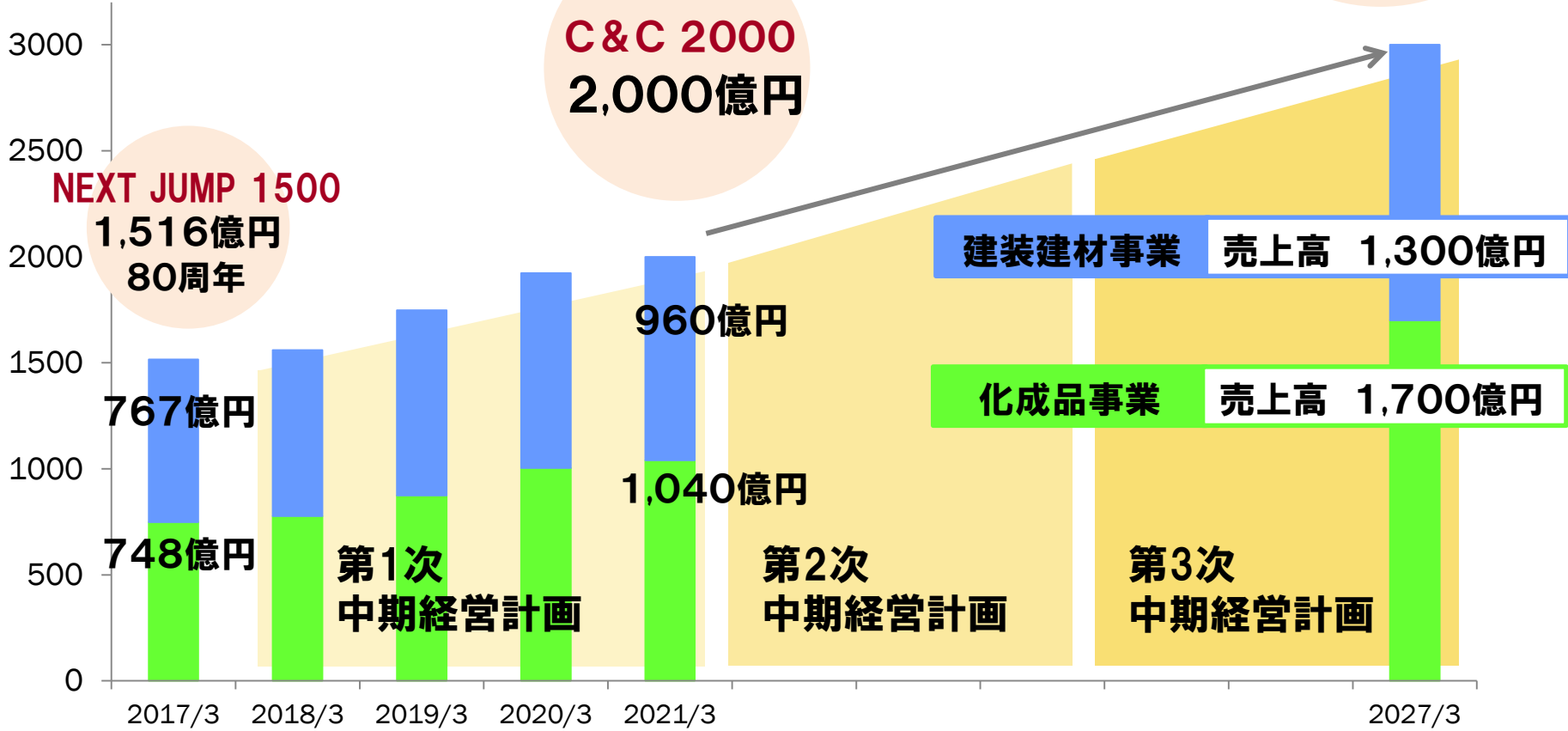
<b>化成品事業</b>	<b>売上高 1,700億円</b>	<b>建装建材事業</b>	<b>売上高 1,300億円</b>
化成品事業は、人々の暮らしや社会インフラを支える建設分野向け樹脂で「アジアトップメーカー」を目指しつつ、自動車、日用品、電子材料など非建設分野で成長していきます		建装建材事業は、外壁を含めた壁市場全体に事業領域を拡大し、住宅・非住宅の生活空間に快適・安全を提供できる「空間デザインメーカー」として成長を続けていきます	
<b>【事業連携】 化成品事業と建装建材事業が相互に触発・連携し、社会に役立つ独創的な商品を生み出していく企業グループを目指します</b>			
<b>【資本提携やM&amp;Aの活用】 資本提携やM&amp;Aも含め積極的に自己資金を投入していきます</b>			

【グループ連携・事業基盤の強化】	生産・物流体制最適化	技術・素材連携	研究開発投資
	コンプライアンス	QEOマネジメント	ITインフラ整備
【人材育成】	グローバル人材	ダイバーシティ	プロフェッショナル人材
【ステークホルダーへの責任】	企業価値の増大	コーポレートガバナンスの強化	地域社会との共生 CS・ESの向上

# 4-3 アイカ10年ビジョンと新中期経営計画

アイカ10年ビジョン  
**3,000億円**  
 90周年

連結売上高  
 [億円]





## 【財務目標】

項目	17/3期(実績)
売上高	1,516億円
経常利益	183億円
ROE	9.9%
海外売上比率	30.8%



項目	21/3期(計画)
売上高	2,000億円
経常利益	220億円
ROE	10%以上
海外売上比率	35%以上

## 【基本方針】

### 1. 3つの成長ドライブの追及と実現

- ① AS商品※<sup>1</sup>群の拡充による  
国内基幹事業の成長持続
- ② 次世代を担う注力分野の育成・投資  
(非建設向け分野、建材未開拓分野)
- ③ ジャパンテクノロジーの海外展開

### 2. 成長を支える経営基盤強化

- C & C活動※<sup>2</sup>を通じた一人ひとりの成長
- QEOマネジメント※<sup>3</sup>とIT基盤刷新によるCS・ES※<sup>4</sup>の向上
- コンプライアンスの遵守

- ※<sup>1</sup> AS商品      AICA Solution商品の略。様々な社会課題を解決する商品
- ※<sup>2</sup> C & C活動      挑戦と創造の精神のもと、製品・サービス・仕事などの質の管理・改善を行う小集団活動。70年頃から行っている
- ※<sup>3</sup> QEOマネジメント      品質 (Quality) ・環境 (Environment) ・労働安全衛生 (Occupation health and safety) 、三位一体のマネジメントシステム
- ※<sup>4</sup> CS・ES      CSは顧客満足度、ESは従業員満足度を指す





## 4-5 成長ドライブ①

## AS商品※群の拡充による国内基幹事業の成長持続

【国内基幹事業売上高】

【単位：億円】

	17/3期 (実績)	21/3期 (計画)	増加額	伸率
化成品事業	243	280	+37	15%
建装建材事業	676	785	+109	16%

## ■化成品事業

- ・補修補強を中心とした建設樹系商品拡充
- ・環境対応、超耐久、省力化商品の開発促進

## ■建装建材事業

- ・不燃事業の強化育成(用途拡大、高意匠化)
- ・省施工、機能商品(消臭、防汚、高耐久)拡充

※ AS商品 AICA Solution商品の略。様々な社会課題を解決する商品

## 4-5 成長ドライブ②

## 次世代を担う注力分野の育成・投資

【次世代注力分野売上高】

【単位:億円】

	17/3期 (実績)	21/3期 (計画)	増加額	伸率
化成品事業	102	175	+73	72%
建装建材事業	43	58	+15	35%

■ 化成品事業(=機能材料)

- ・自動車、電子材料向け商品のグローバル展開
- ・アイカ・アジア・パシフィック(AAP)の生産販売拠点網の活用

■ 建装建材事業

- ・外壁分野への商品展開(アイカテック建材とのシナジー)
- ・天井、床部位へケイカル系商品の拡充

## 4-5 成長ドライブ③

## ジャパンテクノロジーの海外展開

【海外売上高(機能材料を除く)】

【単位:億円】

	17/3期 (実績)	21/3期 (計画)	増加額	伸率
化成品事業	406	585	+179	44%
建装建材事業	46	117	+71	154%

## ■ 化成品事業

- ・アジアの成長の確実な取り込み(環境対応商品等拡充)
- ・アイカSDKフェノール(ASP)技術の海外展開
- ・M&A戦略の実行

## ■ 建装建材事業

- ・高機能商品の海外展開(セラール、セルサス、ピュアコア)
- ・M&A戦略を活用したアジア生産、販売拠点拡充

## 4-6 投資戦略

## 投資規模

設備投資

220億円



キャパ増強・ライン自動化・IT刷新

事業投資

180億円



エリア拡大・事業領域拡大

+

研究開発費

140億円



新技術導入・産学連携

人財投資

グローバル人材積極採用/育成・働き方改革  
プロフェッショナル人材育成・ダイバーシティ推進

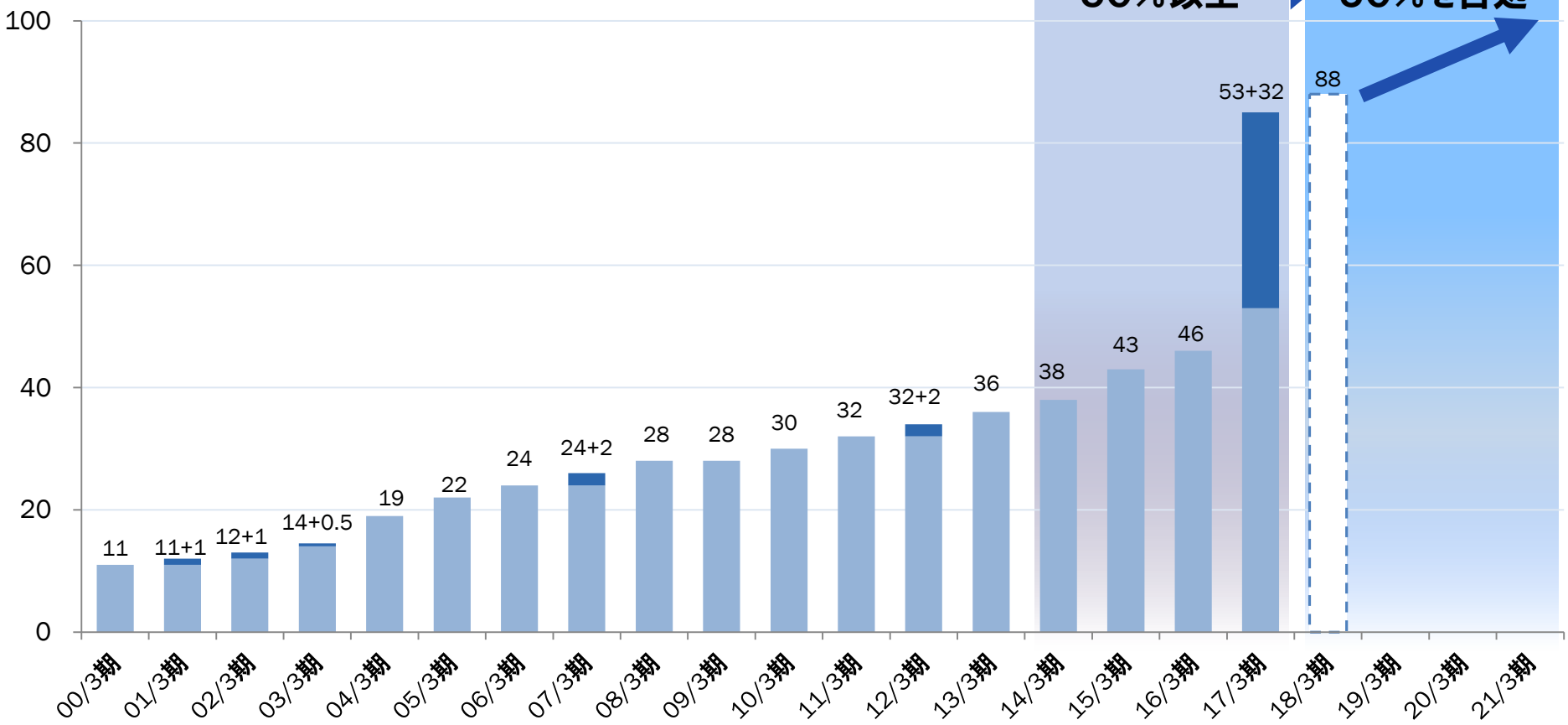
**成長戦略実現に向けて積極的に投資を実行**  
(2017~2020年度累計)

# 4-7 配当方針

NEXT JUMP 1500



■ 記念配当/特別配当 ■ 普通配当



配当性向 30%以上

配当性向 50%を目処

※18/3期の配当予想は、現時点の予想値です。

1. 2017年3月期 実績
2. 前中期経営計画NEXT JUMP 1500について
3. 新セグメント体系について
4. アイカ10年VISIONと新中期経営計画C & C2000について
5. 2018年3月期 計画

## ■国内建設市場

住 宅:▲2.5%

(借家供給過多・前期反動減など)

非住宅: +0.9%

(ホテル・倉庫・保育所着工面積増など)

## ■海外市場

中国・ASEAN:成長持続

建築分野:繊維板用樹脂の需要拡大

「高品質」メラミン化粧板の需要拡大

非建築分野:経済成長に伴う接着剤の需要拡大

# 5-1 2018年3月期計画

[単位：百万円]

	2017／3期 実績		2018／3期 計画			対前期
	金額	利益率	金額	利益率	伸率	増加額
売上高	151,633	-	156,000	-	2.9%	4,366
営業利益	18,099	11.9%	18,600	11.9%	2.8%	500
経常利益	18,374	12.1%	18,800	12.1%	2.3%	425
当期純利益※	11,064	7.3%	11,400	7.3%	3.0%	335
ROE	9.9%	-	9.7%	-	-	-
ROA	7.0%	-	6.8%	-	-	-
一株当たり純利益	169.5円	-	174.6円	-	-	-
一株当たり株主資本	1,759.9円	-	1,847.5円	-	-	-
設備投資額	38.7億円	-	50.0億円	-	-	-
減価償却費	34.5億円	-	35.0億円	-	-	-
研究開発費	26.7億円	-	27.5億円	-	-	-

※：親会社株主に帰属する当期純利益



# 5-1 2018年3月期 通期セグメント別業績計画

[単位：百万円]

	売上高			営業利益			
	2017/3期 実績	2018/3期 計画	差異	2017/3期 実績	2018/3期 計画	差異	
化成品	77,227	80,030	2,803	6,223	6,349	126	金額
				8.1%	7.9%	▲0.2%	利益率
建装建材	76,752	78,360	1,608	14,488	14,843	355	金額
				18.9%	18.9%	0.0%	利益率
(消去)	▲2,346	▲2,390	▲44	▲2,611	▲2,592	▲19	
合計	151,633	156,000	4,367	18,099	18,600	501	金額
				11.9%	11.9%	0.0%	利益率

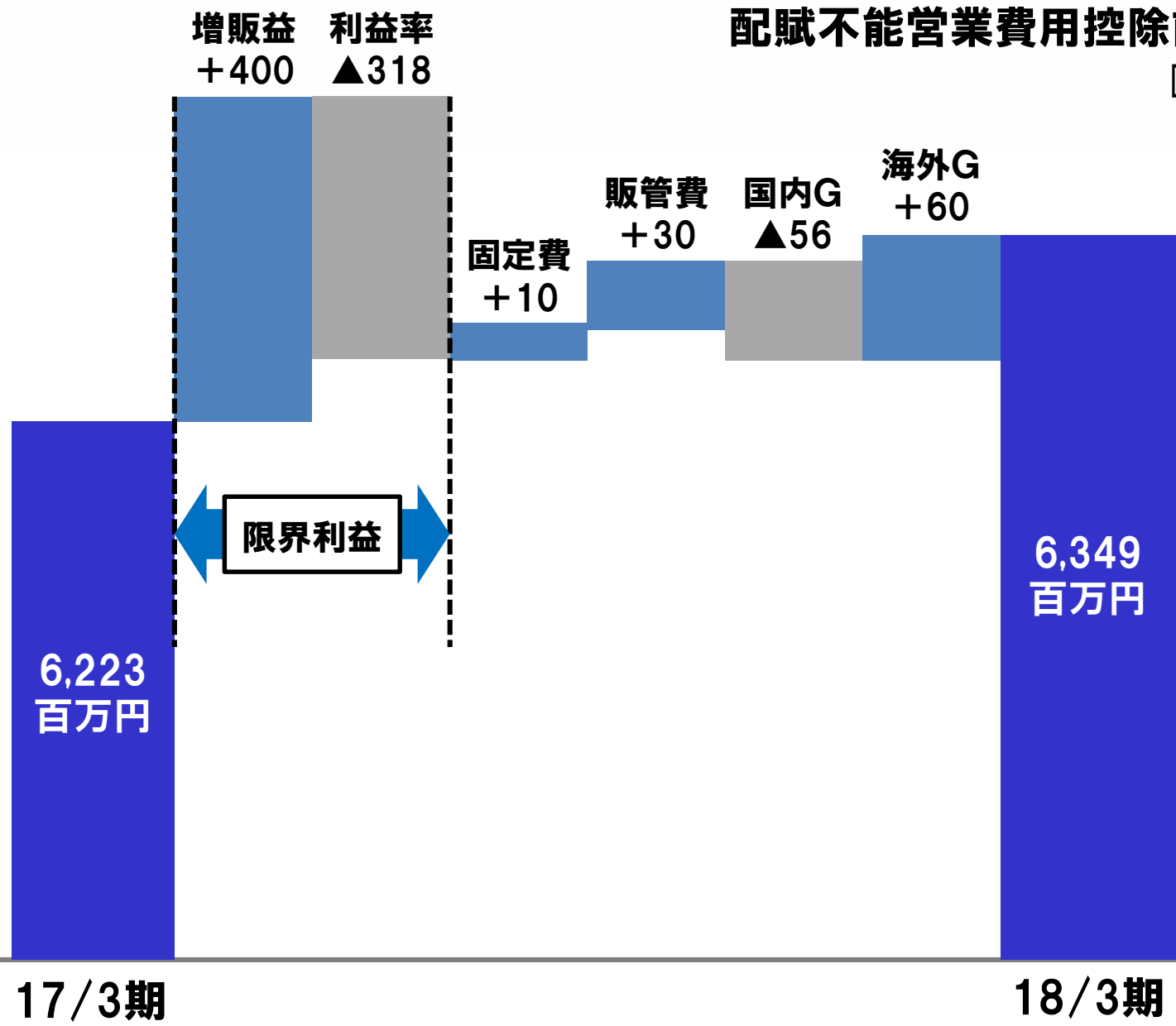
[単位：百万円]

	売上高			営業利益			
	2016/9期 実績	2017/9期 計画	差異	2016/9期 実績	2017/9期 計画	差異	
化成品	37,818	39,100	1,282	3,076 8.1%	3,112 8.0%	36 ▲0.1%	金額 利益率
建装建材	36,096	37,100	1,004	6,776 18.8%	6,977 18.8%	201 0.0%	金額 利益率
(消去)	▲1,159	▲1,200	▲41	▲1,189	▲1,189	0	
合計	72,754	75,000	2,246	8,664 11.9%	8,900 11.9%	236 0.0%	金額 利益率

# 5-1 利益増減計画(化成品) <17/3期vs.18/3期>

配賦不能営業費用控除前営業利益

[単位:百万円]



限界利益

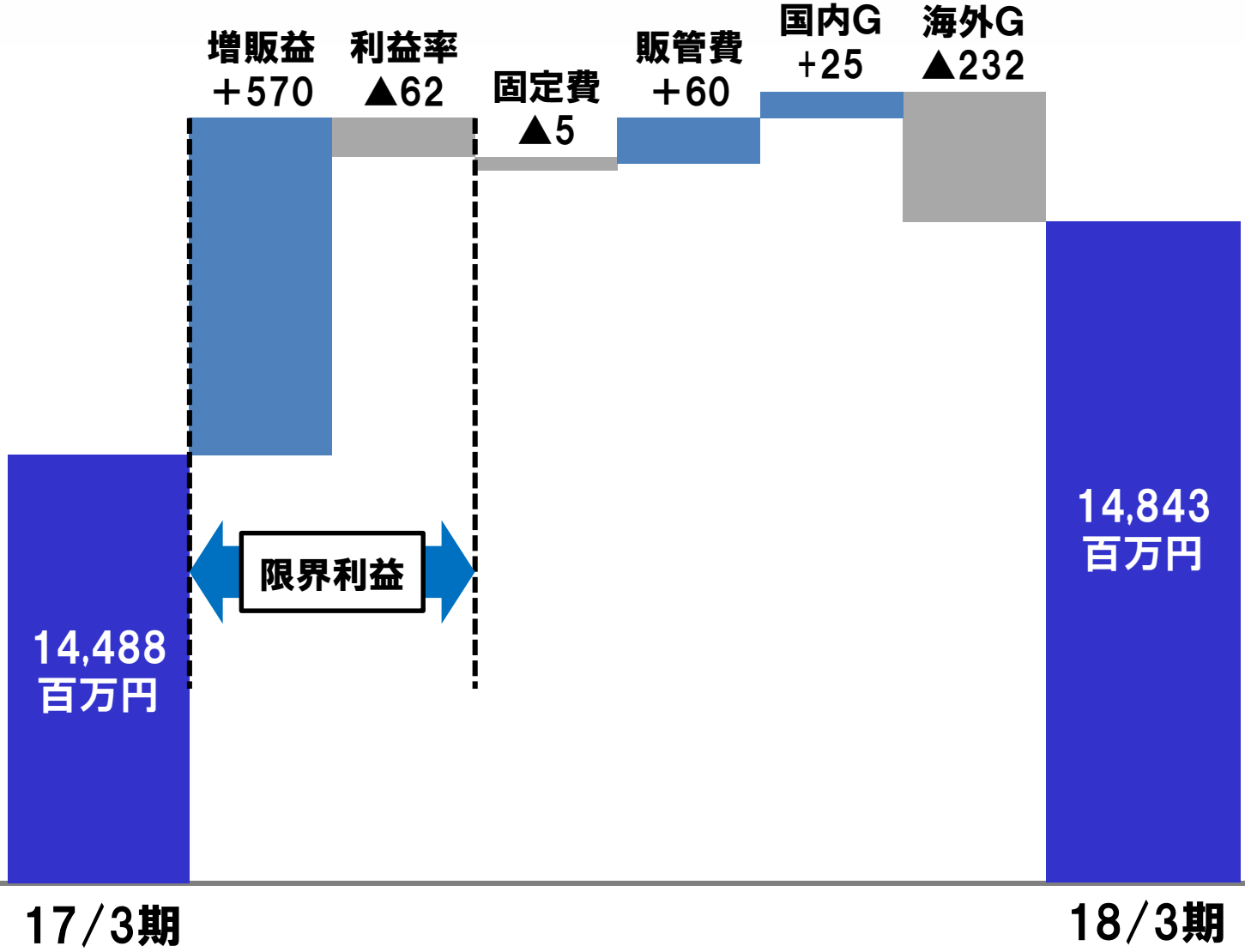
17/3期

18/3期

# 5-1 利益増減計画( 建装建材 ) < 17/3期vs.18/3期 >

配賦不能営業費用控除前営業利益

[単位:百万円]



## 化成品 商品群別売上計画(連結)

	2017/3期(実績)		2018/3期(計画)			
	上半期	通期	上半期	伸率	通期	伸率
接着剤	234.9億円	476.7億円	244.1億円	3.9%	495.9億円	4.0%
AAP	173.1億円	348.7億円	181.0億円	5.0%	365.0億円	5.2%
建設樹脂	57.5億円	116.2億円	59.0億円	2.6%	120.0億円	3.2%
機能材料	43.8億円	92.2億円	45.0億円	2.5%	95.5億円	3.5%
その他	30.2億円	63.5億円	31.0億円	2.4%	65.0億円	2.3%
合計	366.5億円	748.8億円	379.1億円	3.4%	776.4億円	3.7%

AAP:アイカ・アジア・パシフィック

# 5-2 化成品セグメント 方策(接着剤)

## 海外

### ■アイカ・アジア・パシフィック社

#### □既存ビジネスの拡大

原料コスト上昇の売価への転嫁

#### □新規事業の開拓

- ・竣工した新設備の安定稼働開始
- ・新規設備投資実施
- ・M&A推進

#### □アイカ工業とのシナジー創出

## 国内

### ■アイカ工業

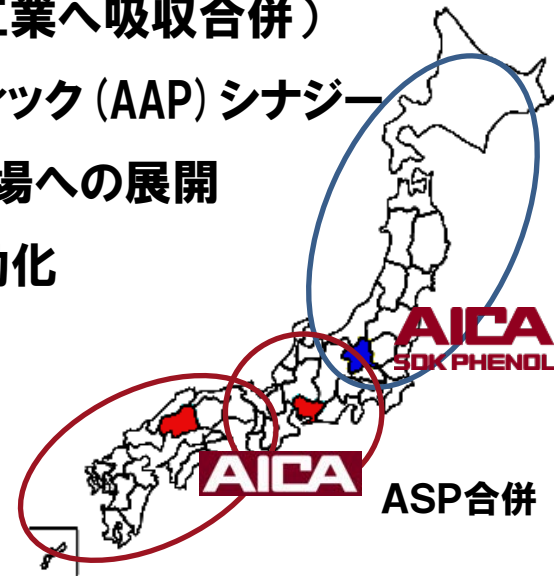
#### □基幹・施工接着剤の販売強化

#### □内外アライアンス先との協業強化

- ・アイカSDKフェノール(ASP)拠点活用拡大  
(10月、ASPはアイカ工業へ吸収合併)
- ・アイカ・アジア・パシフィック(AAP)シナジー

#### □未開拓・未進出の新市場への展開

#### □接着剤生産設備の自動化



通期売上計画:495億円 (対前年104.0%)

海外ビジネスの拡大

アイカSDKフェノールの吸収合併・シナジー創出

## ■改修分野の強化

## ■伸張市場の取り込み

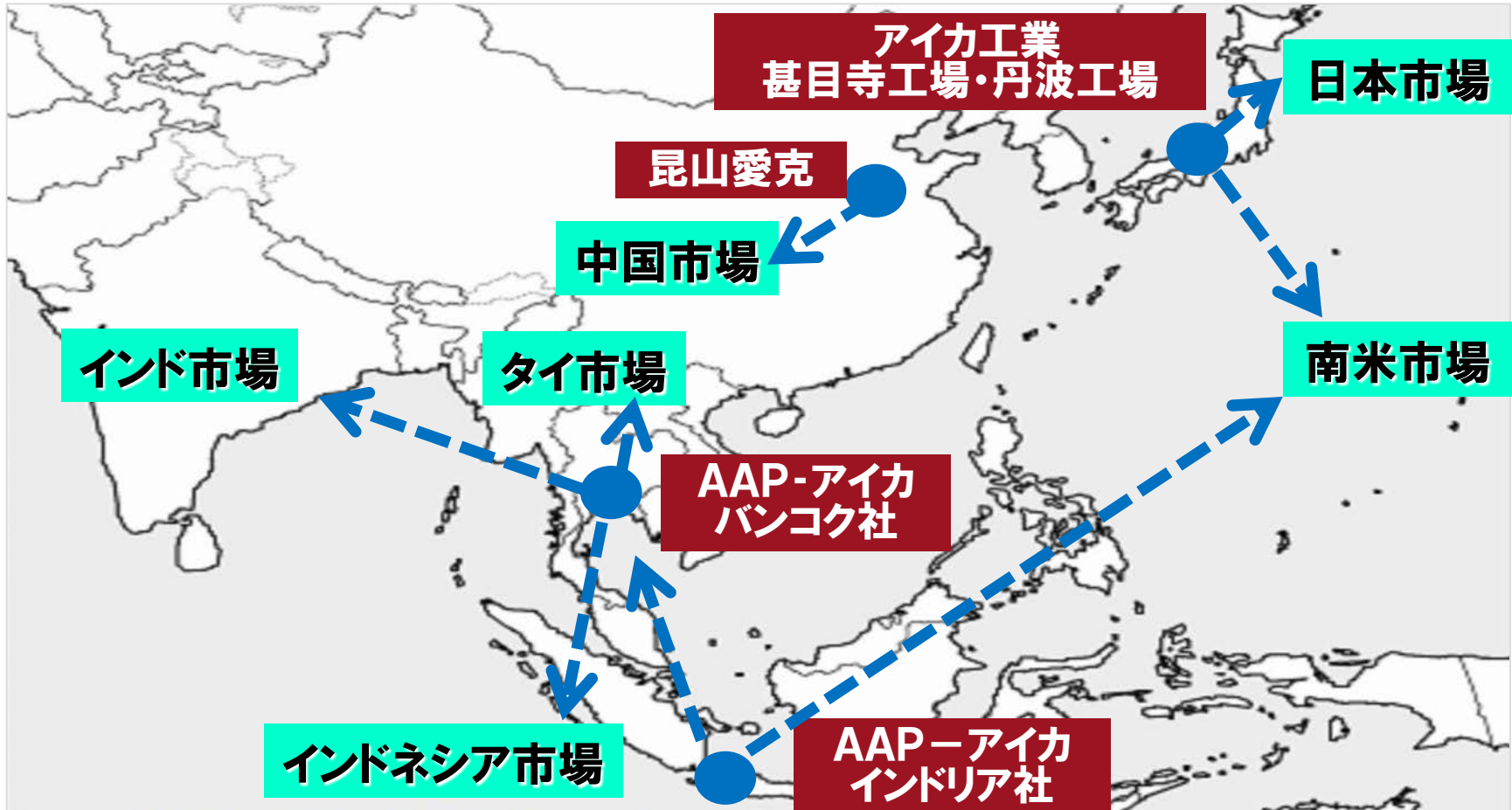


通期売上計画:120億円 (対前年103.2%)

改修市場 注力 塗床需要・補修補強市場 取り込み

## 5-2 化成品セグメント 方策(機能材料)

### 自動車用樹脂:海外展開



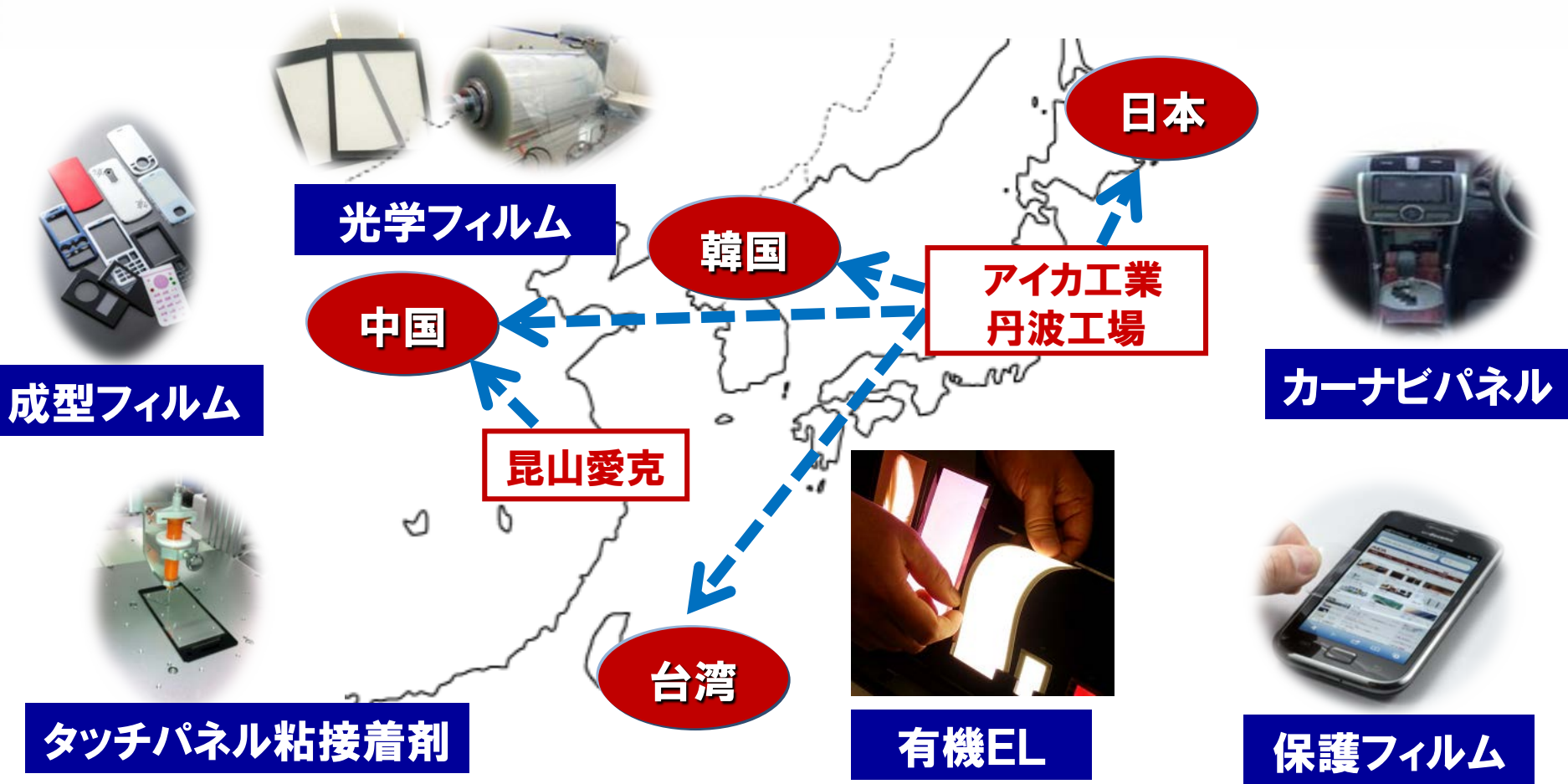
通期売上計画:95億円 (対前年103.5%)

アジア各地の製造拠点から成長市場へ供給



# 5-2 化成品セグメント 方策(機能材料)

## ■ 電子材料: 日本ならびに海外の電子製品メーカーへ供給



電子製品の生産国へグローバル展開

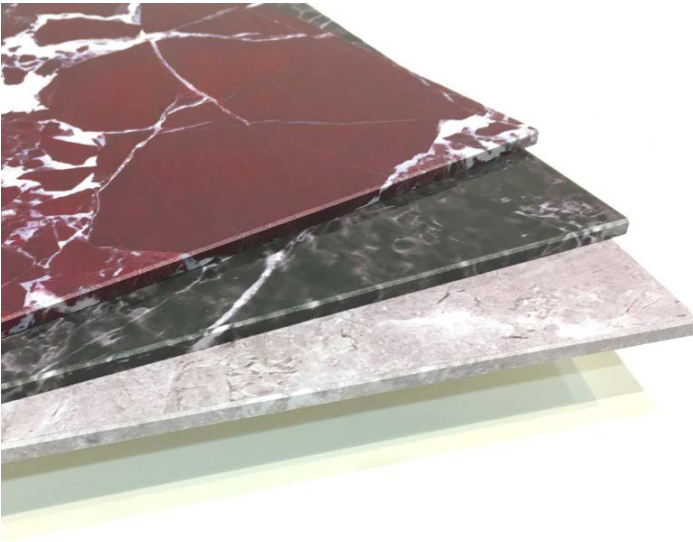
## 建装建材 商品群別売上計画(連結)

	2017/3期(実績)		2018/3期(計画)			
	上半期	通期	上半期	伸率	通期	伸率
メラミン化粧板	73.7億円	158.4億円	75.0億円	1.8%	161.1億円	1.7%
ボード・フィルム等	67.5億円	141.6億円	68.5億円	1.4%	143.5億円	1.3%
セラール	86.5億円	184.2億円	88.5億円	2.3%	187.5億円	1.7%
不燃建材	37.3億円	81.2億円	41.5億円	11.1%	87.0億円	7.1%
カウンター・ポストフォーム	67.9億円	142.9億円	69.4億円	2.1%	145.2億円	1.6%
建具・インテリア建材	27.8億円	59.0億円	28.0億円	0.4%	59.3億円	0.5%
合計	360.9億円	767.5億円	370.9億円	2.8%	783.6億円	2.1%

# 5-3 建装建材セグメント 方針(国内)

## ■アイカテック建材 (ATK) とのシナジー商品第3弾

6月発売予定



- リアルな石材・陶板調の意匠
- 軽量(石の1/2)      ○簡易施工
- 低コスト(陶板の1/3)

	アルディカ	天然石	陶板	化粧ケイカル板
意匠性	◎	◎	◎	×
大判	◎	×	◎	◎
軽量化	◎	×	×	◎
施工性	◎	×	×	◎
価格	○	×	×	◎

アイカのデザイン力 × アイカテック建材の不燃基材  
 ⇒ アイカ史上最高の不燃壁材「アルディカ」誕生

# 5-3 建装建材セグメント 方針(国内)

## ■ 伸張市場 (保育所) の取り込み

保育所等の数

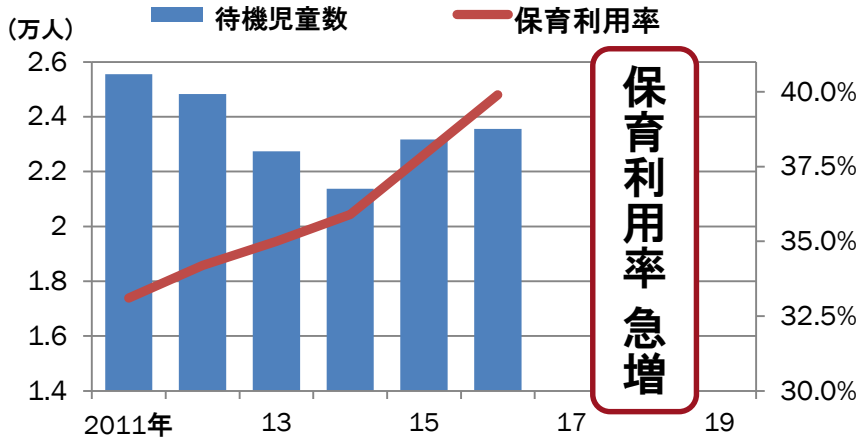
2013年:24,038ヶ所 ⇒ 2016年:30,859ヶ所

**6,821ヶ所/3年 保育施設増**

待機児童数

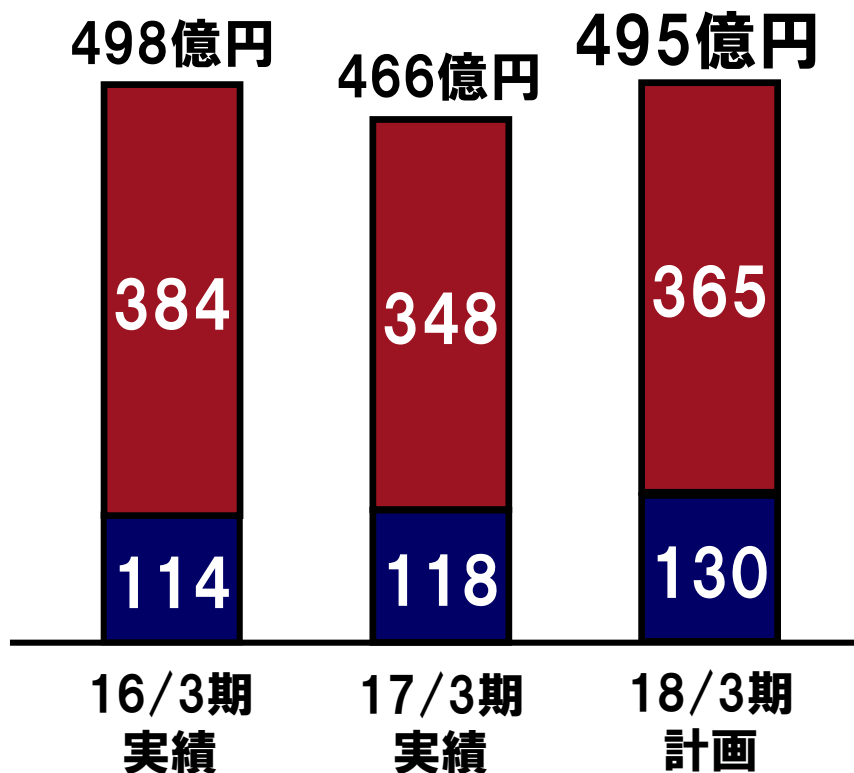
2013年:22,741人 ⇒ 2016年:23,553人

**812人/3年 待機児童数増**



**安心・安全・知育・トイレトレーニング**

**伸張著しい保育所新設需要、取り込み**



## アイカ・アジア・パシフィック (AAP)

- 繊維板用樹脂
- 産業用樹脂 需要取込
- 新設備 安定稼働
- 新規設備投資実施

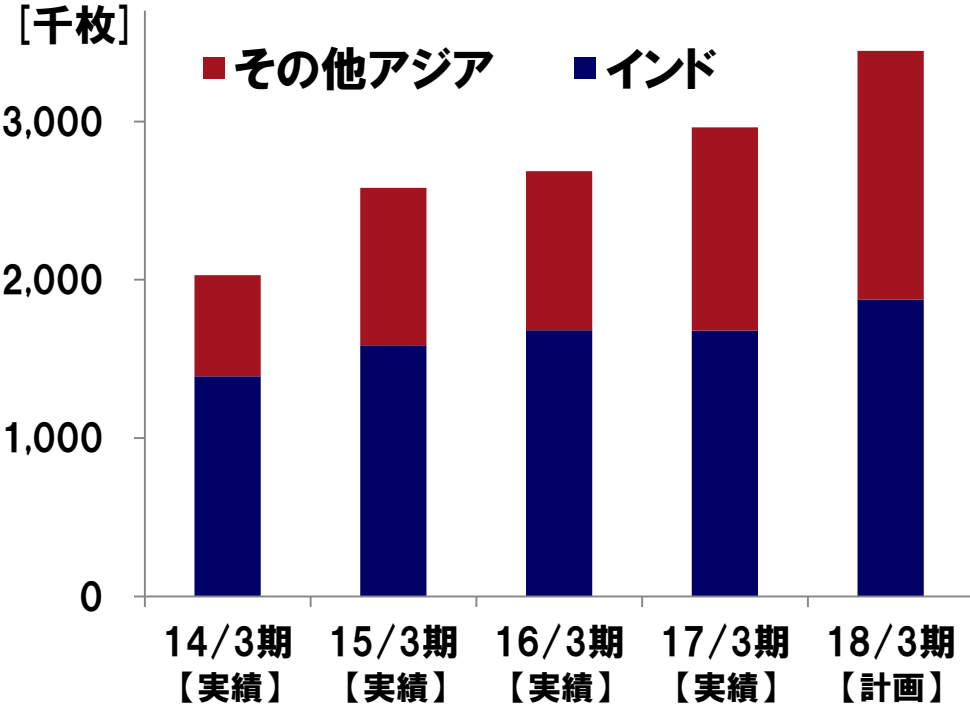
## その他

- アジア向け化粧板強化
- ブランド力の強化

【海外売上比率】 30.8% ⇒ 31.7%

# 5-4 海外市場 トピックス (海外化粧板事業)

メラミン化粧板 海外販売枚数の推移



■ ブランド力強化  
展示会・ショールーム設置



台湾



インドネシア

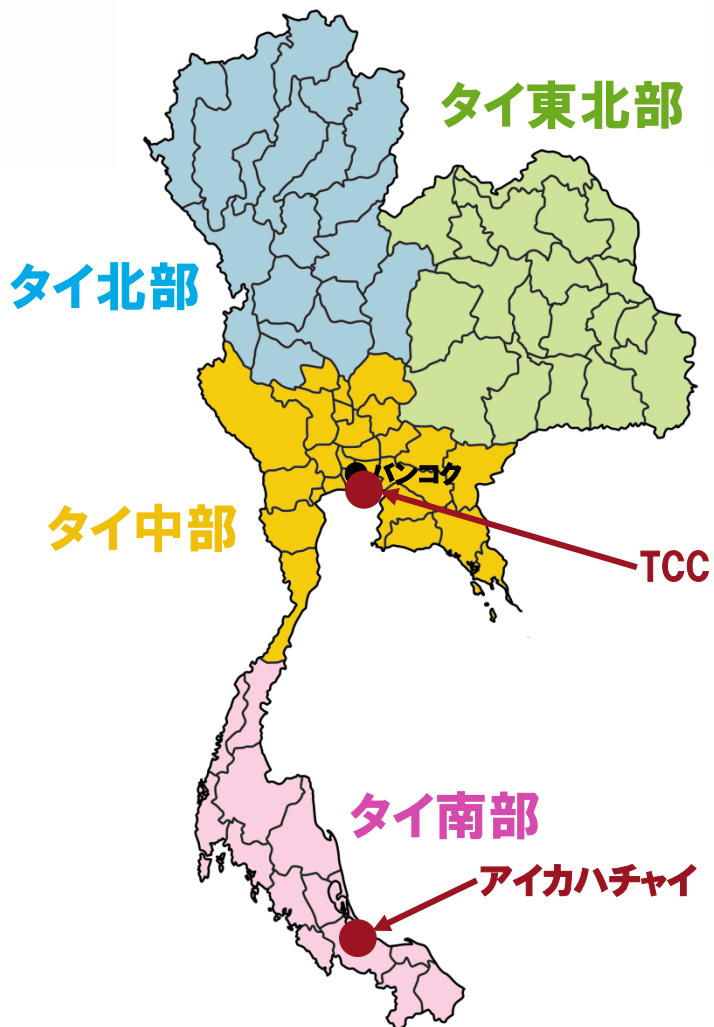
■ 採用事例



インドネシア・ホテル「Royal Tulip GG Hotel」

【メラミン化粧板海外販売枚数】 実績 対前年110%  
今期計画 対前年116%





■TCC社の買収  
(2017年11~12月完了予定)  
⇒来期以降実績化



- タイNo.1の繊維板用樹脂メーカーへ
- 可塑剤ビジネスの獲得
- 自動車産業が盛んなタイにおいてフェノール樹脂生産の拠点を獲得

アイカ・アジア・パシフィック (AAP) による M&A 第1弾  
AAPによる 更なるM&A 推進



**C&C2000**  
CHALLENGE & CREATION

**アイカ工業株式会社**